

ふう けい き こう
風景紀行
立山室堂

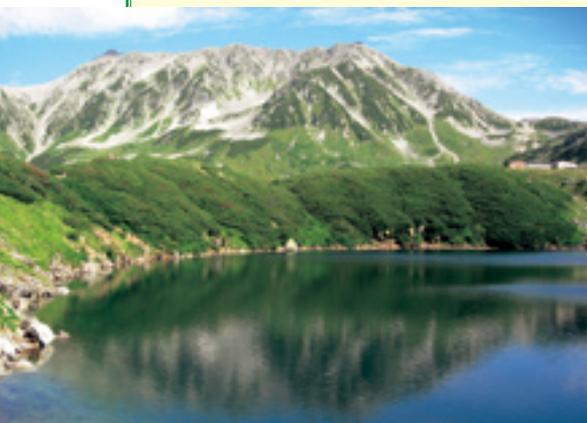
29

富山森林管理署
(各署の景勝地等を紹介)

立山室堂

「富山署」立山は雄山・大汝山・富士の折立の山なみを総した名称で、古くから山岳信仰の山として崇められてきました。

最高峰は大汝山(三三〇一五^{メートル})で、主峰の雄山山頂(三三〇〇三^{メートル})には「雄山神社峰本社」があり、祭神に伊邪那岐命(いざなぎのみこと)と手力男命(たぢからのおのみこと)が祭られています。



みくりが池と立山

立山連峰一体は、ブナ坂国有林で、主峰雄山の直下の室堂平には、立山禪定者の参籠宿泊に供するために今から約四〇〇年以上前に建設された日本最古の山小屋「立山室堂」があり、現在は国指定重要文化財として保存されています。

立山の観光拠点となる室堂ターミナルは、室堂平の標高二、四五〇^{メートル}にあり、年間一〇〇万人を超える観光客でにぎわっています。

室堂ターミナルから十分程歩いたところには、みくりが池があります。

みくりが池は北アルプスで最も美しい火山湖といわれ、周囲約六三〇^{メートル}、水深約一五^{メートル}の湖です。

みくりとは「神様の台所」という意味で、昔からこの池の清らかな水で雄山神社のお供えを作ったため、御厨ヶ池といわれたとあります。

みくりが池から少し下ったところには地獄谷があります。

地獄谷は標高二、三〇〇^{メートル}、灰白色の山肌、吹き上げる水蒸気がブツブツと泡立つ様はまさに名前のとおり地獄のような景観です。

地獄谷の各噴泉には八大地獄、各別所の十大地獄など合計百三十六地獄あるといわれており、有毒な硫化水素や亜硫酸ガスを噴出しているものもあります。

立山は今、紅葉の最盛期を迎え、彩りも鮮やかに変化します。

是非、一度足を運んでみてはいかががで

しょうか。

◆アクセス方法

富山駅から富山地方鉄道で立山駅まで約五〇分、立山駅からケーブルカーで美女平まで七分、美女平から高原バスで室堂まで約五〇分。

マイカーでは、立山インターから立山駅まで約五〇分、立山駅周辺に駐車し、後はケーブルカー、高原バスをご利用ください。



国指定重要文化財「立山室堂」



地獄谷「鍛冶屋地獄硫黄の塔」